

「地域づくり型生涯学習」講座コーディネート事業

下呂市にて 「LGBTQと人権」講話を実施



LGBTQとは

— 活動を通して社会に求めるもの —

講師 LGBTQs集いと支援の場 共同代表 雪齋 氏

日時 令和5年5月28日(日) 14:00~16:00

場所 萩原星雲会館

対象 一般市民、行政関係者 85名

内容

- ・今も現代民主社会にはびこる差別・偏見・誹謗・中傷などについて
- ・性のあり方について考える
- ・LGBTQの生きづらさについて考える(具体的な事例を通して)
- ・自治体の取組について
- ・個人として尊重される社会を目指して

●参加者の感想

- ・当事者の方に接することで、理解が進むことを実感した。このようなお話を直接聞いて、これからの時代を生きる子どもたちを教育することが大切だと思う。
- ・下呂市のような小さな町でも、割合でいえばLGBTQの方が約2000人いらっしゃる事が分かり、身近に感じた。

●主催者の感想(コーディネート事業を利用して)

- ・LGBTQの方が抱えておられる様々な問題に対して、理解を深め、差別・偏見解消のきっかけとなるよう、ご自身の体験を交えながらお話しいただいた。
- ・性差別、同性婚など、LGBTに関する問題は広がりつつある。地域ぐるみで人権を尊重することの重要性を正しく理解する契機となるよう、来年度以降も、引き続き開催したい。